



かなりやぐみだより

寒い日が続くようになりましたが、子どもたちは「さむ〜い」と言いながらもその「寒さ」を楽しみ、園庭や畑を友達と走り回り、頬や鼻を赤らめながらも元気に過ごしています。



寒い冬がやってきた！

冷え込んだ朝、いつものように畑に遊びに行くと、畑の隅にたくさんの氷が出来ていました。たくさんの氷に寒いのも忘れ大興奮。大きな氷を手にし、「つめたーい！」「私の顔より大きいで？」「キラキラしてるなあ」「つるつるしてるからすべるー！」とそれぞれが感じたことを友達と伝え合う姿が見られました。また、「はあって息はいてみて？」「白い息が出てくる！！」と冬ならではの気づきを楽しんでいました

楽しい正月遊び！

新しい年を迎え、子どもたち同士ですごろくやかるたを楽しんでいます。少しずつ文字の読めるようになってきた4,5歳児を中心に遊びが広がっています。「一回おやすみやって〜！」「3マス戻る！」「1・2・3！」と、友達と一緒に遊びを通して文字や数字にふれて楽しんでいます。



かなりやぐみわんぱくだん！

かなりやぐみは『わんぱくだんのたからじま』の絵本をもとに劇あそびを楽しんでいます。「この歌にはこんな振り付けがいい！」「怪獣の動き方ってどんなん？」と年長児が中心となって一緒に考えながら劇を進めています。また、友達のいいところを見つけ、それを周りの友達に伝えたり、取り入れたりする姿も見られます。毎日表現が少しずつ変化し盛り上がっていくことが楽しいようで、次はどんな表現がでてくるのか、楽しみがいっぱいです！！劇中に「ひょっこりひょうたん島」の歌をアレンジした歌が出てきます。子どもたちが考えたかわいい振り付けに思わず笑顔になります。かわいい海賊たち、かっこいい海賊たちの冒険ははてしなく続いていきます。

